

第259回

荒川の人

チャレンジ精神で経営のフロントに立ち
頂点を目指してポジティブに走り続ける。

GMOインターネット株式会社 取締役副社長 **安田昌史さん**

【プロフィール】1971年生まれ。94年、早稲田大学法学部卒業。96年、KPMGセンチュリー監査法人入所。2000年、公認会計士登録、GMOインターネット株式会社入社。2002年3月、取締役経営戦略室長を皮切りに、常務取締役グループ経営戦略担当兼IR担当、専務取締役グループ管理部門統括を経て、2015年より、取締役副社長、グループ代表補佐・グループ管理部門統括、GMOアスリーツ実業団陸上部の部長も務める。



私たちの生活に欠かせないインターネットの土台づくりからグループ全体として証券・銀行事業やゲームまで、さまざまなサービスを総合的に展開しているGMO（ジーエムオー）インターネット株式会社。その取締役副社長として企業財務を統括し、グループ代表の片腕として活躍しているのが荒川区出身の安田昌史さんです。話題のインターネットベンチャーのフロントマン。下町の熱い心意気でチャレンジを続ける安田さんに、懐かしい思い出話から今取り組んでいることなど、さまざまなお話を伺いました。

老舗の酒屋で育ち、手に職をと 公認会計士を目指して猛勉強するが…

「僕の実家は三ノ輪駅に近い東日暮里一丁目。祖父の祖父は当時の三ノ輪村の初代村長だったそうで、1875年に酒屋を創業して、代々後を継ぎ、父が4代目、今は兄で5代目になります」

子どもの頃は家業で忙しい両親にかわって、祖父母や兄弟にめんどうを見てもらったと言います。

「祖父母に手を引かれてお祭りに行ったり、都電荒川線に乗ってあらかわ遊園によく行ったりしました。僕は3人兄弟の末っ子なので、兄の自転車に乗せてもらって荒川の土手でも遊んでいました」

区立第三峡田小学校出身。早稲田大学に入学し、将来の道を選択する時期を迎えます。

「身近な人たちが皆商売をやっていたので、どうも普通に会社に勤めるという考えにならなかったんです。それより手に職をつけないといけないという気持ちが強かった。それで、父の兄が公認会計士になっていたのだから、じゃあ僕も」と思い立ったのはいいけれど、勉強を始めたらもう大変。友人からの誘いも全部断って、1日10時間週7日休まず勉強しました。やると決めたら、とことんやるタイプなんです」

難関の公認会計士試験、1回目は撃沈。2回目は手応えがあったものの寝ないで臨んで体力不足でまたもや失敗。いよいよ3回目の正念場を迎えることになりました。

晴れて公認会計士に、その先には 新たなチャレンジが待っていた

「大学を卒業したのに就職しないで試験を受け続けるわ

けですから、さすがにまずい。親からは『今度落ちたら、千駄木に立ち飲み居酒屋を出すから、その店長をやれ』と事業計画を出されましたが、おかげさまで3回目で無事に受かって、今ここにこうしているわけです」

もし落ちていたら、居酒屋を経営していたかも知れないという安田さん。親心で用意された居酒屋は構想だけで実際には開店にいたらなかったそうです。公認会計士試験に合格して大手の会計事務所に入所し、その後晴れて公認会計士となるわけですが、そこから現在へとつながる大きな出会いがありました。

「公認会計士として働いて4年目、そろそろ何か新しいことにチャレンジしたいと思い始めたときに弊社の代表である熊谷と会う機会がありました。初対面で会うやいなや『一緒にインターネット革命に参加しよう』と言われ、『はい』と握手したんです」

そうして2000年の春、安田さんはインターキュー株式会社（現GMOインターネット株式会社）に入社。インターネットという未知の世界へ飛び込んでみようと思ったのです。初対面で安田さんを誘った熊谷正寿代表とそれに応えた安田さん。ドラマのような出会いではないでしょうか。

「当時はインターネット産業が生まれて育っていく過程で、逆風や困難な状況もありましたが、むしろ“やってやろうじゃないか”と燃えました。いろんなフェーズを経て、グループ会社が増えていって、2005年に東証一部に上場。ところが翌年には金融事業で大きな損失を出しました。財務責任者として金融機関を走りまわりましたが、当時メインバンクだった、あおぞら銀行さんがバックアップしてくださって危機を乗り越えることができました」

その後、このときの信頼を元に、あおぞら銀行とともにインターネット銀行を立ち上げることになったそうです。

困難を乗り越えるエネルギー 人生何が起こるか分からない

「気づけば20年も同じ会社で働いているんです。人生何が起きるか分からないもんです」と言います。

「僕は小さい頃、足が遅くて徒競走が苦手でしたが、仕事をポジティブに進めるためにも身体を良い状態にしておくたくて、出勤前に泳いだり、土日に走ったり。今ではフ

ルマソンで3時間半を切れるようになりました。そして、青山学院大学陸上競技部の原監督との出会いから創設された実業団チーム『GMOアスリーツ』では、部長に就任し、今年で4年目を迎えます」

国内外に100を超えるグループ会社を持つ企業の取締役副社長として手腕を発揮している安田さん。苦手だったスポーツの分野にもポジティブに挑戦し、アスリートを率えています。

そのチャレンジ精神と満ち溢れたエネルギーで常に頂点を目指し走り続けます。

世界に挑むGMOアスリーツ

2020年東京オリンピックに向けたマラソン日本代表選考レースとなる、9月15日開催のMGC（マラソングランドチャンピオンシップ）にはGMOアスリーツから3名の選手が出場権を獲得。今秋カタール・ドーハで開催される第17回世界陸上競技選手権大会男子マラソン（日本時間10月6日）には山岸宏貴選手が日本代表の一人として選出されました。そして、「来年のニューイヤー駅伝にも挑戦します」と力強く宣言してくれました。安田さん率いるアスリートたちの活躍、この秋から来年へと大いに期待できそうです。



GMOアスリーツ「世界に通用するNo.1アスリートの育成」を目的に2016年創設。監督：花田勝彦/アドバイザー：原晋/特別顧問：根来秀行/マネージャー：須藤祐太郎・立花克広 所属選手：山岸宏貴/倉田翔平/渡邊利典/橋本峻/一色恭志/下田裕太/近藤秀一/森田歩希/林奎介（2019年6月末）

1. 誰にも負けない努力をする
2. 謙虚にして驕らず
3. 反省のある毎日を送る
4. 生きていることに感謝する
5. 善行、利他行を積む
6. 感性的な悩みをしない



稲盛先生の『六つの精進』

6つの教えをなかなか実行できない。それでも、そうでなければならぬと思いつづけ、毎日心がけ、せまる努力が大切だと師はみんなに喝破する!

嘘でもいいから
「ありがとう」と言おう

税理士/行政書士/再生コーディネーター

伊坂会計総合事務所

荒川区南千住5-9-6/ホームページ: <http://isaka-office.biz/>
荒川区南千住5-9-6/Eメール: isaka_office@yahoo.co.jp

TEL 03-3802-1418 (代) 草もう税理士35年 伊坂かつやす

季節の逸品 期間: ~8月28日(水)

- 焼き松茸 1,800円(税込1,980円)
- 松茸土瓶蒸し 1,600円(税込1,728円)
- 中トロ握り寿司 1,200円(税込1,296円)
- 中トロづくし 1,500円(税込1,620円)
- 大さざえ密焼き 1,800円(税込1,980円)
- 質茂茄子と和牛の味噌揚げ 1,200円(税込1,296円)

お昼の集い

ご予約承っております。
暑い日のお湯はお手ぬぐいにご活用ください。

奈良井 全席

盛り込み(前菜・お造り・煮物・和牛あみ焼き・茶碗蒸し・揚げ物・漬物・汁物・香の物・デザート)

3,000円 (税込3,240円)

※写真はイメージです。季節により内容が異なります。

ご宴会ご予約承ります。
※無料送迎バスをご用意いたします。※ご予算ご相談ください。

木曾路南千住店
荒川区南千住 5-6-15
電話: 03-5850-5567

グラスドリンク人数分プレゼント

- 2,160円以上の料理をご注文に限りです。
- グラスドリンクを人数分プレゼントいたします。
- 他券との併用はできません。
- ご飲食前に係員にお渡しください。
- 2019年9月30日まで有効
- 木曾路南千住店のみの有効